

C講座 自然の恵みを地域の力に!! 定員50名程度 ただし、C2+C3移動学習はバス定員により、全受講の方を優先して40名で締め切ります。

秋田の自然が人々の暮らしに与えてくれている恵みについて再認識し、その良さを護り活かしていくことを考える講座です。

C-1	4月27日(土)	13:00～14:30	クリーン・エネルギーで秋田に活力を！ ～風車 1000 本、秋田の挑戦～	株式会社風の王国 代表取締役 山本久博氏
C-2 + C-3	5月12日(日)	9:00～16:00	Ⓜ【バス移動学習】 ・秋田型グリーン・ツーリズムの推進 ・満喫しよう！秋田のグリーン・ツーリズム ～仙北市西木地区で旬感体験～	秋田県立大学生物資源科学部 アグリビジネス学科 教授 荒樋 豊氏
C-4	6月 8日(土)	13:00～14:30	地域資源と地域活性化 ～秋田の食文化を支える発酵食品～	秋田大学教育文化学部生活者科学講座 教授 長沼 誠子氏
C-5	6月22日(土)	13:00～14:30	白神山地が育む奇跡の酵母 ～「白神こだま酵母」の発見と実用化～	秋田県総合食品研究センター醸造試験場 主席研究員 高橋 慶太郎氏
C-6	7月 6日(土)	13:00～14:30	冬の恵みで秋田を活性化 ～利雪・親雪のすすめ～	インドネシア国立科学研究所客員教授 国立秋田高専名誉教授 伊藤 駿氏

「サイコウ！自然の恵み」をテーマに全6回で構成した講座です。特に、バス移動学習は人気が高く、多くの方々にご好評をいただきました。

ここでは、その移動学習（C2+C3講座）の様子について、報告します。

仙北市西木地区において、秋田県立大学生物資源科学部の荒樋豊教授が講師となり、「秋田型グリーン・ツーリズムの推進」「満喫しよう！秋田のグリーン・ツーリズム」のテーマで、7グループにわかれて農家体験をしました。

蕎麦打ちやフキノトウを使っの「ぼっけみそ」作り、山菜採りなどがおこなわれ、受講者からは「味噌たんぼ作りを体験したので、ぜひ作ってみたいと思った」「受け入れ農家の皆さんの人柄に癒されました」といった感想が寄せられました。



体験先のひとつ、県内第一号の農家民宿「泰山堂」



受講者の農家体験について講評をする荒樋教授